

一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会 事業説明資料 「求人・定着サポート事業」 「第1回 建設匠フェア 2025」



新入社員研修
安全衛生特別教育
資格対策講習等



学校さんとの
提携授業



雇用拡大
のための
学校への
広報活動と
会員への
提案と指導

当法人紹介

沿革

- 1980年（昭和55年） 「大阪府雇用促進協会」として活動開始
- 1990年（平成2年） 社団法人 大阪建設業協会が事務局業務を引継ぎ、
「大阪建設業雇用推進研究会」として活動開始
- 2010年（平成22年） 社団法人 大阪府建団連に所属を移し、「大阪府建団連
雇用推進研究会」として活動開始
- 2017年（平成29年） 「一般社団法人 大阪府建団連 雇用推進事業
建設業雇用推進研究会」に名称変更
- 2021年（令和3年7月）
「一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会」を設立



求人サポート事業

1

会員企業へ高校求人のサポート

- ・高校求人票の見直しと提案
- ・高校求人の学校訪問のための資料作成の提案
- ・高卒入職者受け入れのための雇用環境の提案
- ・高校求人についての勉強会の実施
- ・高校求人についての個別相談の実施

2

団体としての高校求人の取り組み

- ・会員企業求人票を高校へ送付（約900校）
- ・建設専門工事業の仕事説明冊子作成と高校への送付（約900校）
- ・学校訪問による会員企業求人票の説明や当法人事業参加への呼びかけ
- ・会員企業への高校求人関連情報の発信

3

学校との提携授業の取り組み

- ・学校での技能体験学習や施工体験学習の実施
- ・学校からの依頼授業の実施（インターンシップ、建設専門工事業の仕事説明授業等）
- ・学校主催合同企業説明会等への参加
- ・建設専門工事業の仕事説明冊子の提供

4

その他

- ・学生や一般人対象の大型技能体験イベントの実施
- ・就職人数の多い学校名簿作成（近畿・中国・四国・九州）と会員企業への配布
- ・提携授業開拓のための学校訪問活動
- ・他団体や官公庁との情報交換
- ・事業説明チラシ作成やHPでの広報活動

新入社員定着サポート事業

1

会員企業へ定着のサポート

- ・新入社員研修や関連講習の実施
- ・定着サポートセミナーと個別面談の実施
- ・企業への新入社員教育システムの提案
- ・新入社員との個別面談等の情報と提案を会員企業へフィードバック

2

団体としての定着への取り組み

- ・新入社員との相談窓口の実施
- ・企業に合わせた新入社員への社会人教育
- ・当法人事業の運営手伝いとしての新入社員の参加と、他企業の同期や若手との交流の場づくり
- ・会員企業と新入社員の繋がり強化
- ・会員企業への雇用環境改善の提案

3

学校と連携した取り組み

- ・学校での連携授業実施の際に新入社員を積極的に参加する機会をつくり、気づきと成長を促す。また、他企業との新入社員・若手との繋がりを持たせることで職種や社会人としての取り組み方の理解を深める。
- ・実際の学生の特長や考え方について先生との情報交換と業界について理解を深めてもらう。

4

その他

- ・学生受け入れの情報収集のための学校訪問活動
- ・会員間での社員定着に向けた取り組みの意見交換
- ・他団体や官公庁との情報交換
- ・学校訪問や冊子作成等の広報活動への新入社員との協力体制システムや意見交換

求人サポート事業と新入社員定着サポート事業の相乗効果

新入社員定着サポート事業

- ・新入社員の成長と気づきの機会
- ・会員企業の新入社員への教育システムへの気づき
- ・自社だけでなく会員企業全体の雇用の拡大・定着を考える意識改革

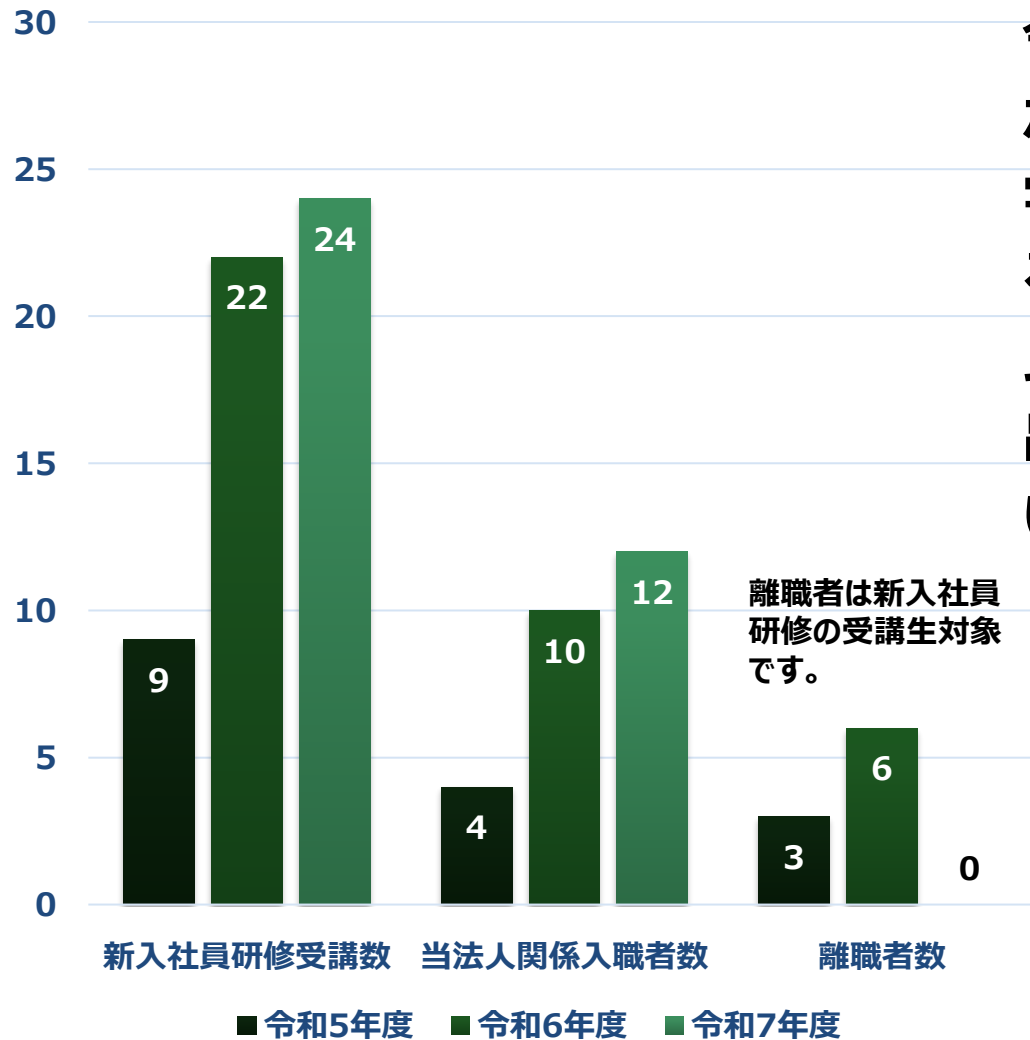
- ・学校の当法人会員企業へ入職への安心感と業界への関心の増加
- ・会員企業間の新入社員への交流により若手社員への理解が深まる
- ・他企業の新入社員や若手社員と頻りに交流することにより、仲間意識が高まり自社だけでなく会員企業間での先輩・後輩関係を築くことができ定着に繋がる

求人サポート事業

- ・当法人企業への入職者数の増加
- ・当法人事業や建設専門工事業の仕事への関心と理解が深まる
- ・新入社員や若手社員の実際の声を先生に届けることにより、先生の企業理解や関心が深まる

学校との連携授業

令和5～7年度 当法人雇用拡大・定着状況



令和5年から求人・定着サポート事業を開始し、定着サポートに賛同してくれる学校が少しずつ増えてきています。学校との提携授業で新入社員の様子が知ることができることと、しっかり育っていることを実感してもらえることが良い結果に繋がっていると思います。また、離職も急に出勤しなくなり退職したということではなく、全員1年程働いた後にきちんとした形で退職しています。

※ 離職者数は新入社員研修受講者の離職になります。

離職理由（令和5.6年度 9名）

- ・やりたい仕事のために学校に行く 2名
- ・自営業の親の仕事を手伝う 3名
- ・一人暮らしだと朝起きることができない 2名
- ・子供の頃の夢を叶えたい 1名

令和7年度 実施事業（予定事業含む）

学校との連携授業

日にち	活動内容	対象
5/28	3年生対象 建設専門工事業説明・施工体験学習	大阪府立東住吉総合高等学校
5/29	3年生対象 建設専門工事業についての講演会	大阪府立箕面東高等学校
5/29	3年生対象 校内会社説明会	大阪府立箕面東高等学校
5/30	3年生対象 仕事理解ガイダンス	大阪府立西成高等学校
6/11～ 6/13	2年生対象 校内インターンシップ	大阪府立西成高等学校
6/19	1年生対象 建設専門工事業についての講演会	大阪府立金剛高等学校
6/27	生徒対象 専門工事業説明・ワークショップ	修成建設専門学校
10/23	2年生対象 建設専門工事業説明・施工体験学習	大阪府立東住吉総合高等学校
10/	1～3年生対象 建設専門工事業説明・施工体験学習	大阪府立箕面東高等学校
R8.1	1年生対象 仕事理解説明会	大阪府立西成高等学校
R8.2	2年生対象 校外インターンシップ	大阪府立西成高等学校

新入社員・社員定着サポート活動

日にち	活動内容	対象
4/2～4/4	新入社員研修	新入社員 24名
4/5	丸ノコ特別教育講習	新入社員等 32名
4/7	フルハーネス特別教育講習	新入社員等 21名
4/8	足場組立特別教育講習	新入社員等 23名
4/14、4/16、4/17	実践建築2次元JWCAD講習	新入社員等 10名
4/15	研削といし特別教育講習	新入社員等 35名
4/25	新入社員定着サポートセミナー	新入社員 16名
5/9、5/10	職長・安全衛生責任者教育	若手社員等 7名
5/17	職長・安全衛生責任者能力向上教育	熟練社員等 32名
5/27	テールゲートリフター特別教育講習	新入社員等 15名
7～11月 学科8日間 実地5日間	2級建築施工管理技術検定 対策講座	新入社員等

※講習の際に個別面談も行ない企業にフィードバックします

「来て！見て！触れる！建物が完成するまで」

第1回 建設匠フェア 2025

場所：鶴見緑地公園 ハナミズキホール、付属展示場

日時：11月21日（金）、11月22日（土） 10時～16時 ※準備日 11月20日

対象：11/21 学生、業界関係者（企業・団体）、 11/22 一般来場者

目標来場者数 学生400名（高校生、専門学校生）、その他1600名

屋内：・現場の中を再現した実寸大モックアップ展示と、各職種仕事説明パネルや作業写真パネルの展示による建物が建つまでの工程説明。若手社員による各職種説明の実施。

- ・20種類以上の技能体験スペースの設営
- ・関係官公庁や団体、建築系専門学校・訓練校紹介ブース
- ・高校生や専門学校生の求人を考えるゼネコン紹介ブース
- ・会員企業の企業紹介パンフレット棚の設置と若手社員による企業紹介
- ・学生対象建設専門工事業仕事説明授業の実施（当法人職種紹介テキスト配布）

屋外：・建設機械の最新技術の展示と体験

11/21 学生の参加について

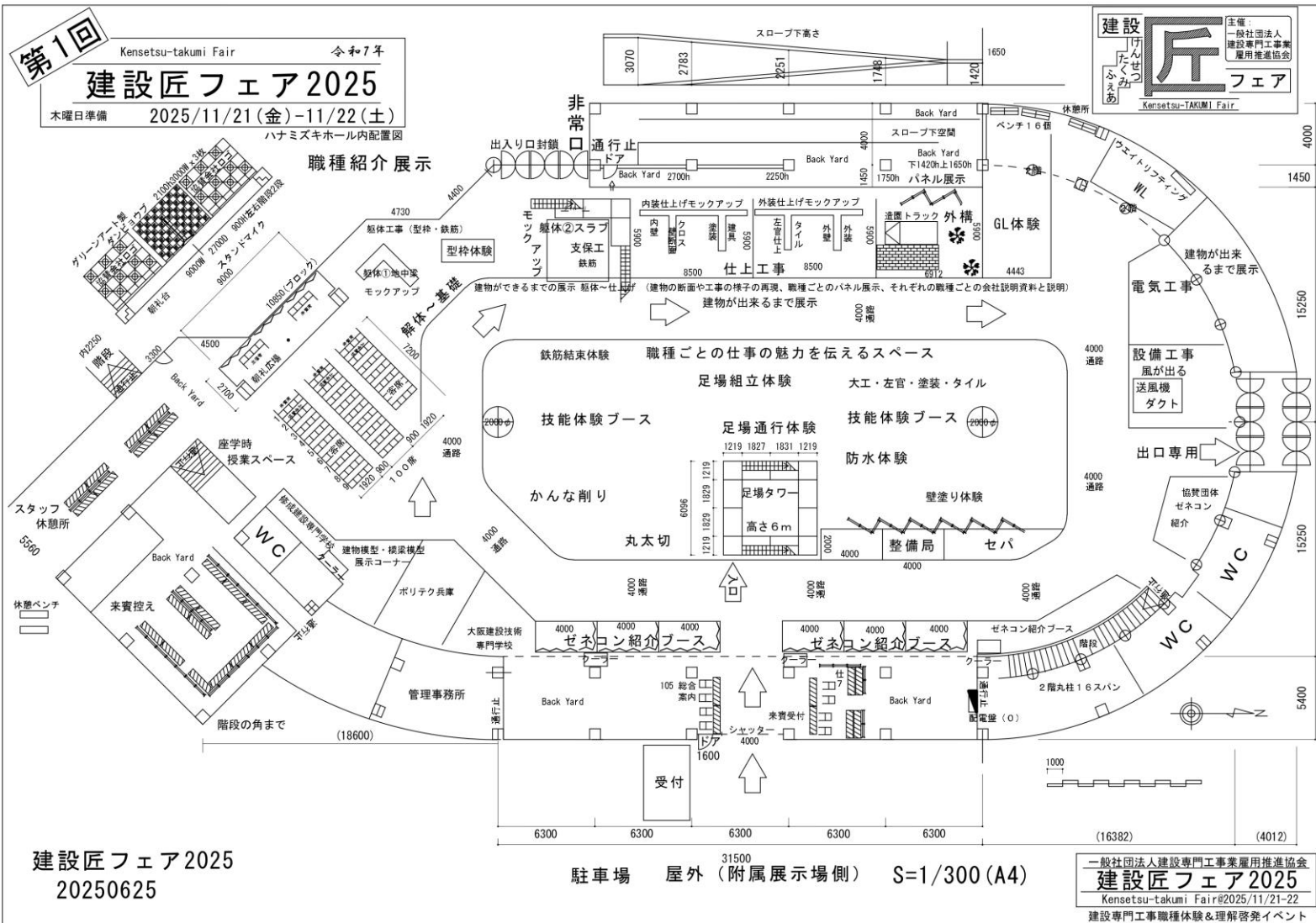
授業として参加してもらうために基本的にクラス単位での参加の場合はバスを当法人が準備します。来場時間も学校側に合わせカリキュラムを先生と相談しながら作成し、学生が建設専門工事業の仕事について深く理解してもらえるようにします。第1回目なので工業系高校や建築系専門学校の生徒中心の参加になりますが、工業系の高校・専門学校はゼネコンに就職することが多いので、普通科のみの就職者数の多い学校にも積極的に参加を呼びかけます（大阪府教育庁後援名義使用承認あり）。また、小中学校の校外学習での参加も検討しています。

＜現時点（R7.6）の学校の参加の動向＞ 現時点参加学生予想数 約423名

大阪府立東住吉総合高等学校	住環境系列 2年生28名、3年生24名
修成建設専門学校	建築学科 1年生153名、施工科 2年生16名、 建築デジタルデザイン学科 1年生40名 11/20 施工科 1年生32名（施工体験学習）
大阪府立都島工業高等学校	建築科 3年生50名、2年生は参加不可
大阪府立布施工科高等学校	建築設備系 2年生30名、3年生は参加不可 電気系、機械系100名 参加の方向で調整中
大阪府立東大阪みらい工科高等学校、大阪府立西野田工科高等学校、大阪府立箕面東高等学校、大阪府立西成高等学校、大阪府立布施北高等学校、ポリテクセンター兵庫は11/22参加の為にチラシ配布可	

第1回 建設匠フェア 2025 屋内設営イメージ

令和5年から開始した定着サポート事業の若手社員(約40名)をスタッフとして協力してもらい、学校や一般の方に若者が活躍する業界として実感してもらいたいと考えています。また、普段は現場で教えられる立場の若手社員が来場者に教えることで自信や達成感を感じてもらおうと共に、他の職種の理解を深め今後の仕事に役立ててもらいます。当法人の若手社員は1年目から次の新入社員のために自分ができることを考えて実行する、他社であっても当法人の若手社員は仲間という意識を常日頃から指導しているので、このイベントで多くの方の建設専門工事業界の理解が深まると考えています。



第1回 建設匠フェア 2025

たくみ

入場
無料

建設匠フェア

2025.11.21(金) / 22(土)

10:00 ~ 16:00

「来て！見て！触れる！
建物が完成するまで」

会場

花博記念公園 鶴見緑地 ハナミズキホール 水の館
大阪市鶴見区緑地公園 2-163

主催： 建設専門工事業雇用推進協会
Specialized Construction Employment Promotion Association
 〒536-0007 大阪市城東区成育1丁目3番9号402号室

後援： 大阪府教育委員会
 厚生労働省大阪労働局
 国土交通省近畿地方整備局

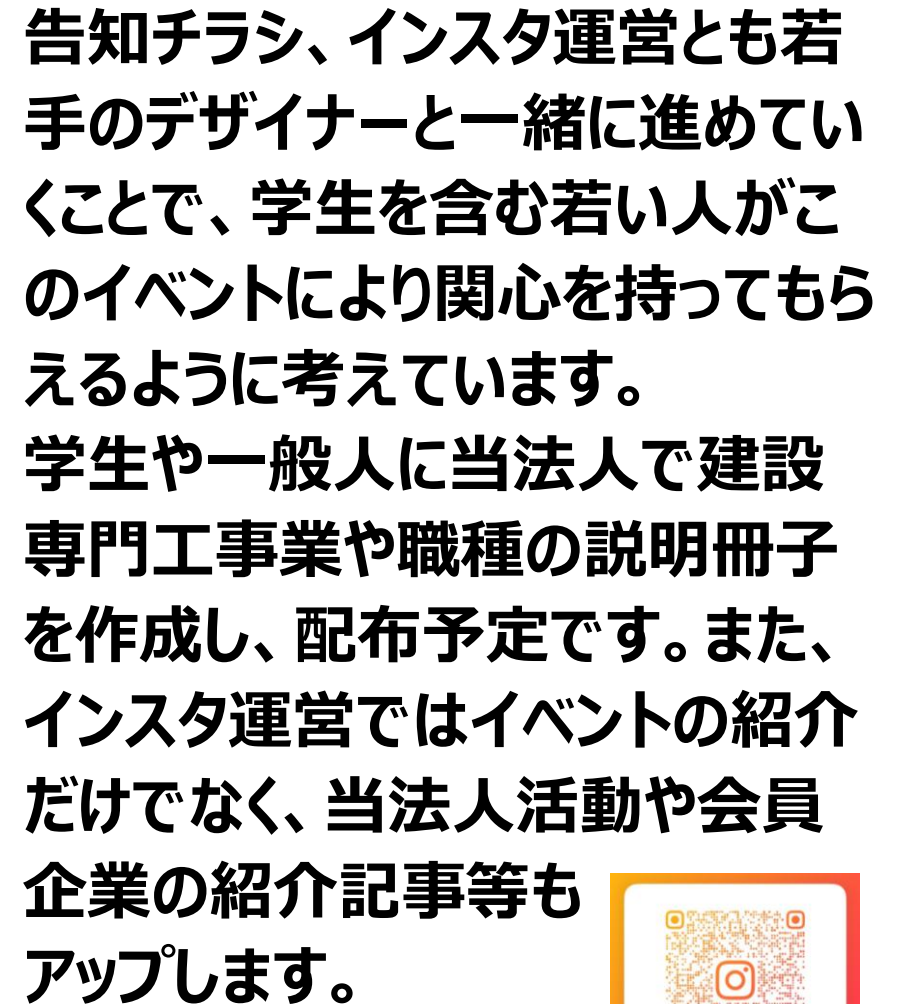
TEL 06-6180-3260 FAX 06-6180-3270

HP <https://kensetsu-koyousuishin.jp/>

mail info@kensetsu-koyousuishin.jp

QRコード

© KENSETSU TAKUMIFAIR





ありがとうございました。

当法人へご質問・ご意見がありましたら、些細な事でも事務局までお願いします。

一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会

住所：〒536-0007 大阪市城東区成育1丁目3番9号 402号室

電話番号：06-6180-3260 FAX番号：06-6180-3270

担当：当法人事務局 主任 中津 靖子

メールアドレス：info@kensetsu-koyousuishin.jp

HPアドレス：<https://kensetsu-koyousuishin.jp/>

